

停電時の発電方法について様々な課題がありました

東日本大震災以降、LPガスの災害時有効性が取り上げられるなかで「ポータブル発電機をLPガス容器とつないで使えないか?」「カセットガスではなく、LPガス容器使用の発電機はないか?」という声が多く寄せられました。このようなお客様の切実なニーズに応じて開発されたのが、HondaとYAZAKIが共同取組した低圧LPガス発電システムです。

緊急時に
すぐに使用したい!



長時間の停電
でも使いたい!



夜間や冬場の
寒い環境でも
安心して使いたい!



日頃のメンテナンスや
燃料管理の心配は
したくない!



お客様の声を受けて **防災向け** 発電機を開発しました

燃料はご家庭のLPガス
軽量・コンパクト発電機



低圧LPガス発電機
EU9iGP/EU15iGP

今あるLPガスが燃料だから
いざという時
すぐに使用可能!



一般家庭にある
50kg容器1本で
100時間以上発電可能!
(EU9iGPの場合)



LPガスだから
-15~40℃まで
安心して利用できる!



LPガスだから
燃料劣化の心配が
ありません!



LPガスは災害に強いエネルギーです



中圧LPガス

一般消費者は燃料購入と使用が困難



カセットガス

災害時は入手困難・長時間運転と低温環境に弱い



ガソリン

災害時は入手困難・燃料劣化の可能性



低圧LPガス

※
非常時に家庭のLPガスが使えます

発電機は、燃料としてガソリンやカセットガスを使用するものが一般的です。しかし、災害時にはそういった燃料が調達しにくく長時間の発電が難しくなります。また、ガソリン燃料を備蓄、メンテナンスすることは意外に大変なことです。こういった課題を解決するために、災害時にご家庭のLPガスをそのまま利用できる発電機EU9iGP/EU15iGPを開発しました。